

がんを生きる —地域共生の視点から—

2023年4月23日(日)9:00~12:00

会場:ウインクあいち、WEB配信 入場無料



9月17、18日ウインクあいちにて開かれる「第2回NPO地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク全国の集い in 名古屋」(大会長=亀井克典・かわな病院在宅ケアセンター長)の名古屋プレ大会として、がん患者さんの主体的な生き方や、自分らしく生き切ることのできる地域づくりを考えます。

第一部 基調講演(9:20~10:10)

今の自分が喜ぶことを

—「足し算命」の生き方

大橋洋平さん (海南病院緩和ケア医)

1963年三重県生まれ。2018年に、希少がんの消化管間質腫瘍(ジスト)を発症。翌年4月に肝臓へ転移。以後、「緩和ケア医が、がんになって」(双葉社)など4冊の闘病エッセーを出版し、精力的な講演、執筆活動を続けている。



第二部 シンポジウム(10:20~11:25)



コーディネーター
安藤明夫さん
(元中日新聞編集委員、ジャーナリスト、Forbes Japanコラムニスト)



シンポジスト
加藤那津さん
(若年がんサバイバー&ケアギバー集いの場くまの間 代表)



シンポジスト
川瀬真由美さん
(かわな病院緩和ケア認定看護師、NPO法人tomoniなごや理事・相談スタッフ)

各種お申し込み

現地参加(定員100名)は
こちらから

<https://00m.in/O4nUG>



WEB配信視聴は
こちらから

<https://00m.in/aoDyO>

